歳出予算事業概要書

			前年度当初予算	前年度現計予算	各課要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源
款	04	衛生費						
項	01	保健衛生費						
目	05	保健対策費	26,222	23,432	27,004	27,004	0	0
大事業	013	各種がん検診事業						
中事業	00							
小事業	00							
細事業	0							

財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	0	80	0	96	26,828

所属課ｺｰﾄﾞ	41000000	
所属課名	健康福祉課	
内線番号		
実施計画 部		実施計画計上額
章		
節		
細節		

1．事業の概要と必要性

●継続
昨年度に引き続き医療保険者に義務付けられない事業を健康増進法に基づき実施するものである。
【事業概要】
胃がん・大腸がん・肺がん・子宮がん・乳がん・前立腺がんの各種がん検診について、町集団検診（鳥取県保健事業団）と個別医療機関（中部医師会）に委託して実施する。
【必要性】
がん検診は、自治体の裁量だが、。本町では国が定める対象年齢より引き下て拡大し、より多くの方に受診していただき早期発見早期治療につなげるために検診を実施するもの

2．根拠法令

健康増進法（平成十四年法律第百三号）

3．用地の状況

4．基本計画との関連

ともに支え合い笑顔いっぱいのまちづくり（保健・医療の充実）

5．本年度の計画効果

【本年度の事業内容】
昨年度に引き続き、集団検診・個別医療機関検診で実施する。
H20年度の医療制度改革以降、検診受診率の低迷が目立っており、受診率向上のために実施方法に多少変更を加えながら、推進していく。大きなポイントとしては、受診券配布と同時に意向調査を返信していただき、検診に対する意識付けを行うこととした。
【効果】
検診が受けやすい体制は整っているので、受診に対する意識付けをこまめにしていくことで受診者数の増加をねらう。

目的別
性質別

節

区分		金額
7	賃金	149
11	需用費	438
12	役務費	1,776
13	委託料	24,641

本年度の財源内訳

財源	款	項	目	節	細節	金額
都道	14	02	03	01	211	80
	鳥取県休日がん検診実施支援補助金					
諸収	19	05	03	02	009	96
	健康診査費個人負担金					

6．財源の説明

【県補助金】
　休日がん検診実施支援事業　上限　80千円
【その他】がん検診自己負担金
　　96千円
【一般財源】
　26,828千円